

## 臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部附属病院 B 棟東 3 階では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 5 月 福井大学医学部附属病院 B 棟東 3 階

【研究課題名】 婦人科悪性腫瘍手術によるリンパ節郭清術後のセルフリンパドレナージの効果-第 2 報-

【研究期間】 承認日から平成 28 年 3 月 31 日

### 【研究の意義・目的】

婦人科悪性腫瘍の治療は手術療法（リンパ郭清術を伴うものも含む）、化学療法、放射線治療が主治療である。リンパ節郭清術後の合併症である下肢リンパ浮腫の発症率は、術後 1 ヶ月以内が 18%、3 年以内が 22%と言われ、患者の QOL に大きな影響を与える。婦人科悪性腫瘍リンパ節郭清術を施行した患者を対象に、患者自身が術後リンパ浮腫を予防できることを目的にリンパセルフマッサージを 2009 年から開始した。そこで、リンパ浮腫予防のために実施する術後早期から下肢セルフリンパドレナージの効果を後方視的分析し検証することを目的とする。

### 【研究の方法】

婦人科悪性腫瘍のためにリンパ郭清術を受けた患者の 2007 年以降のカルテデータから、2010～2014 年で看護師が術後早期から下肢セルフリンパドレナージを患者自身が実践した群を対象群とし、2007～2009 年の下肢セルフリンパドレナージ指導なし群をコントロール群として、術後 1 ヶ月後、6 か月後、1 年後の下肢計測値、体重の変化、日常のリンパ浮腫の状態を比較分析する。

【研究組織】

実施責任者	蒔田 侑子	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	山越 節子	B 棟東 3 階	看護師長
研究分担者	藤井 芽久美	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	坂谷 真由	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	富澤 恵里	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	石川 智尋	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	山田 明生子	B 棟東 3 階	看護師
研究分担者	黒川 哲司	福井大学医学部産科婦人科	准教授
研究分担者	上澤 悦子	福井大学医学部母子看護学科	教授

**【本研究に関する問い合わせ先】**

本研究は、診療情報を匿名化して取り扱い、個人情報を厳重に保護して行います。なお、本研究に関するお問い合わせの患者さん、または診療情報の使用に関して同意頂けない患者さんはいつでも構いませんので、お手数ですが下記問合せ先までお知らせ下さい。

○問い合わせの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部附属病院 B棟東3階 蒔田 侑子

電話：0776-61-3111（代表） 内線：3630

○苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153